

2017年11月15日

関係各位

野村ホールディングス株式会社
コード番号8604
東証・名証第一部

野村アクセラレータープログラム「VOYAGER(ボイジャー)」 インド第1期参加企業によるデモ・デイ開催

野村ホールディングス株式会社(代表執行役社長 グループCEO:永井浩二、以下「当社」)のインドの子会社、Nomura Services India Private Limited(ノムラ・サービスズ・インド・プライベート・リミテッド)は本日、アクセラレータープログラム「VOYAGER(ボイジャー)」^{※1}(以下「本プログラム」)のデモ・デイ^{※2}を開催しました。

本プログラムは、資本市場や投資銀行業務に関する課題をイノベーションによって解決し、野村グループのみならず金融業界の発展に資することを目指す取り組みです。世界150社以上のスタートアップ企業から選ばれた以下の8社が、10週間をかけて取り組んできたプログラムの成果を本日のデモ・デイで披露しました。

社名	アイデア等
Datum Solutions (デイタム・ソリューションズ)	人工知能(以下「AI」)を活用したワークフロー(電子化された申請書などの書類を、あらかじめ決められた承認・決裁ルートにしたがって集配信する)システム
Recommender Labs (レコメンダー・ラボ)	学習機能を活用して、顧客一人ひとりのニーズに沿ったサービス・商品などを「おすすめ」として表示するプログラム
Senseforth (センスフォース)	AIや神経言語プログラミングを活用し、課題の特定や解決、サービス・商品など「おすすめ」の提供等を、自然な人間の会話形式で実行するプログラム
Simility (シミリティ)	学習機能や生体認証を活用し詐欺を探知・防止するシステム
Stride.ai (ストライド・エーアイ)	AIや神経言語プログラミングを活用し、テキストデータから業務プロセスを自動形成するシステム
Surukam (スルカム)	AIを活用した法律文書分析やナレッジ・マネジメント(個人の持つ知識や情報を組織全体で共有・有効活用する経営手法)を提供するシステム
Tookitaki (トゥキタキ)	AIを活用した、金融機関のリスク管理やコンプライアンスの分野に特化した業務システム

vPhrase (ヴァイフリーズ)	自然言語生成プログラムを活用して、機械的なデータの解析結果を人間のような言語で伝えるシステム
----------------------	--

デモ・デイに出席した当社執行役員(イノベーション担当)赤塚庸のコメントです。

「テクノロジーの急速な進化により、金融業界も大きく変わろうとしています。当社は今後もグローバルに連携してイノベーションを推進・支援し、その成果を業務改革に生かしていきます。」

インド・オフィスでは、第1期参加企業と事業化に向けた検討・取り組みを継続していきます。

今後も野村グループは、アジアに立脚したグローバル金融サービス・グループとしてグローバルな連携を強化しながらイノベーションに関する取組みを一層推進することで、真に豊かな社会の創造に貢献していきます。

※1 本プログラムの詳細につきましては、特設ウェブサイトをご参照ください。

<http://voyager.nomura.co.in/>(英語のみ)

※2 アクセラレータープログラムに参加したベンチャー企業が、事業提携を検討する企業の担当者や出資を検討する投資家に対して、プログラム中に開発した新事業についてプレゼンテーションを行うイベントです。

以上